

太陽光発電システム接続箱
 品番 SCS-3CKT1 (3 回路)
 SCS-4CKT1 (4 回路)
 SCS-6CKT1 (6 回路)

cic 長州産業株式会社

F-1597

工事説明書

販売店・工事店さま用

- 取付工事を始める前に必ずこの工事説明書をお読みいただき、正しく安全に取り付けてください。
- 取付工事は必ず販売店・工事店さまが実施してください（第二種電気工事士の資格が必要です）。
- 本接続箱は当社にて取扱いの製品以外と組み合わせての使用はしないでください。

取付工事終了後、必ずこの説明書をお客さまにお渡しください。

安全のために必ず守ること

- 誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告	
作業を誤った場合に、取付工事業者または使用者が死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	
禁止	運転中は素手で本体にさわらない(運転中は高温になるため火傷の原因になります)
	太陽電池アレイケーブル間には高電圧が発生しているので、特に手や身体がぬれた状態での作業は行わない
	次のようなところに取り付けけない ● 常時水のかかるところ ● 湿気の多いところ ● 湯気、水蒸気の直接あたるところ ● 冷気が直接あたり結露するところ
	分解・改造または修理をしない(感電による障害や火災のおそれがあります)
指示に従い必ず行う	フタを本体から取り外さない(フタが破損するおそれがあります)
	電気配線工事は太陽電池モジュールに遮光シートをかぶせて行ってください
	低圧用ゴム手袋を使用して電気配線作業を行う
	配線工事中および運転開始までは、接続箱の全ての太陽電池開閉器を「OFF」の状態にして作業を行う
指示に従い必ず行う	電動ドライバやインパクトドライバ等の過剰トルクがかかる工具で締め付けない(開閉器または端子台が破損するおそれがあります)
	電線に端子を正しく圧着し、指定トルクで確実に締め付ける

注意	
作業を誤った場合に、取付工事業者または使用者が傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの	
指示に従い必ず行う	製品質量に耐えるよう強固な壁面に確実に取り付ける

お願い

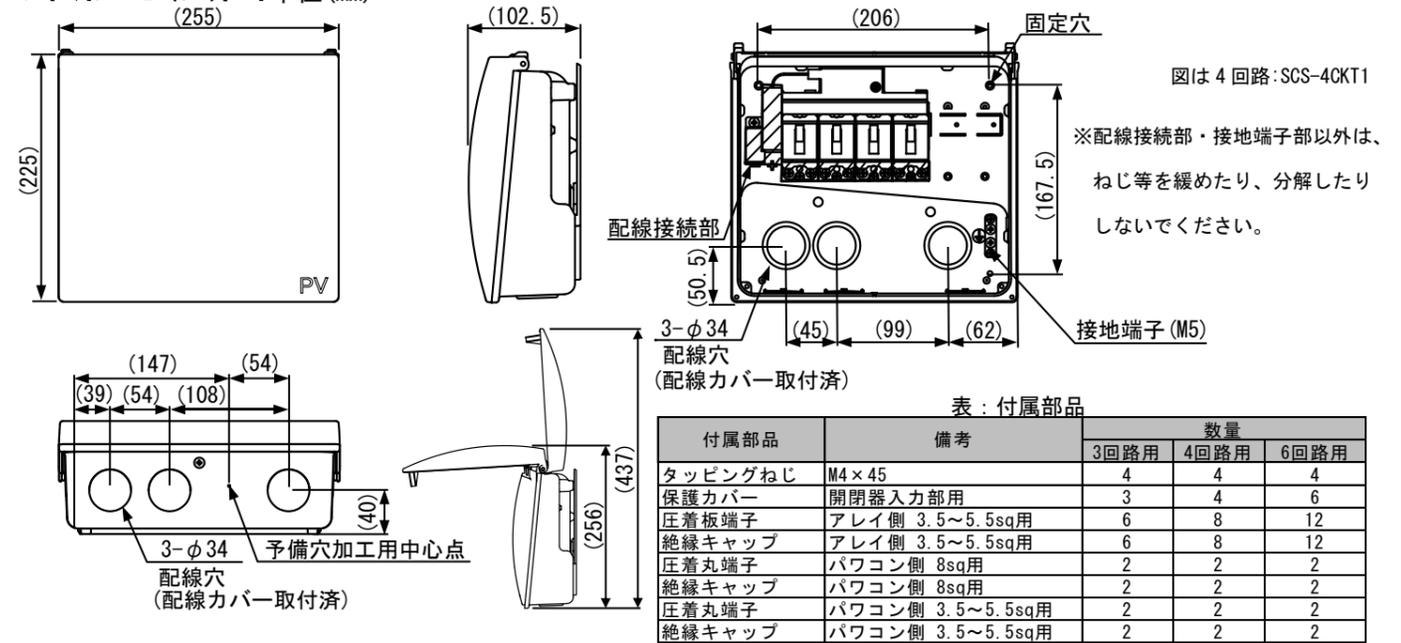
- 太陽電池アレイの+側ケーブルと-側ケーブルは絶対にショートさせないでください。スパークによりケーブルが過熱し、ケーブルの被覆が溶けて使用できなくなることがあります。
- 取付場所条件を守ってください。

【取付場所条件】

- 配線や施工および保守・点検が容易にできる場所で周囲に必要な空間が確保できること
- 安易に人が手を触れる場所では無いこと
- 屋根裏、納戸、押入れ等の風通しの悪いところには取り付けないこと
- 日本国内で標高 2,000m 以下であること
- 油蒸気、煙、じんあい、薬品、塩分、爆発性物質、可燃性物質、腐食性物質、振動、衝撃などが存在しない雰囲気であること
- 海岸から飛散した海水が直接かからないこと
- パワコン、昇圧器、他の接続箱等の熱源からは適切な離隔距離を保ち設置すること。
- 次項の温度・湿度条件を満たしていること

周囲温度	-20℃～+45℃
相対湿度	周囲湿度が日平均で25%～85% (ただし、結露しないこと)
取付場所	壁面で直射日光が当たらない場所 (屋外は防水処理が必要)

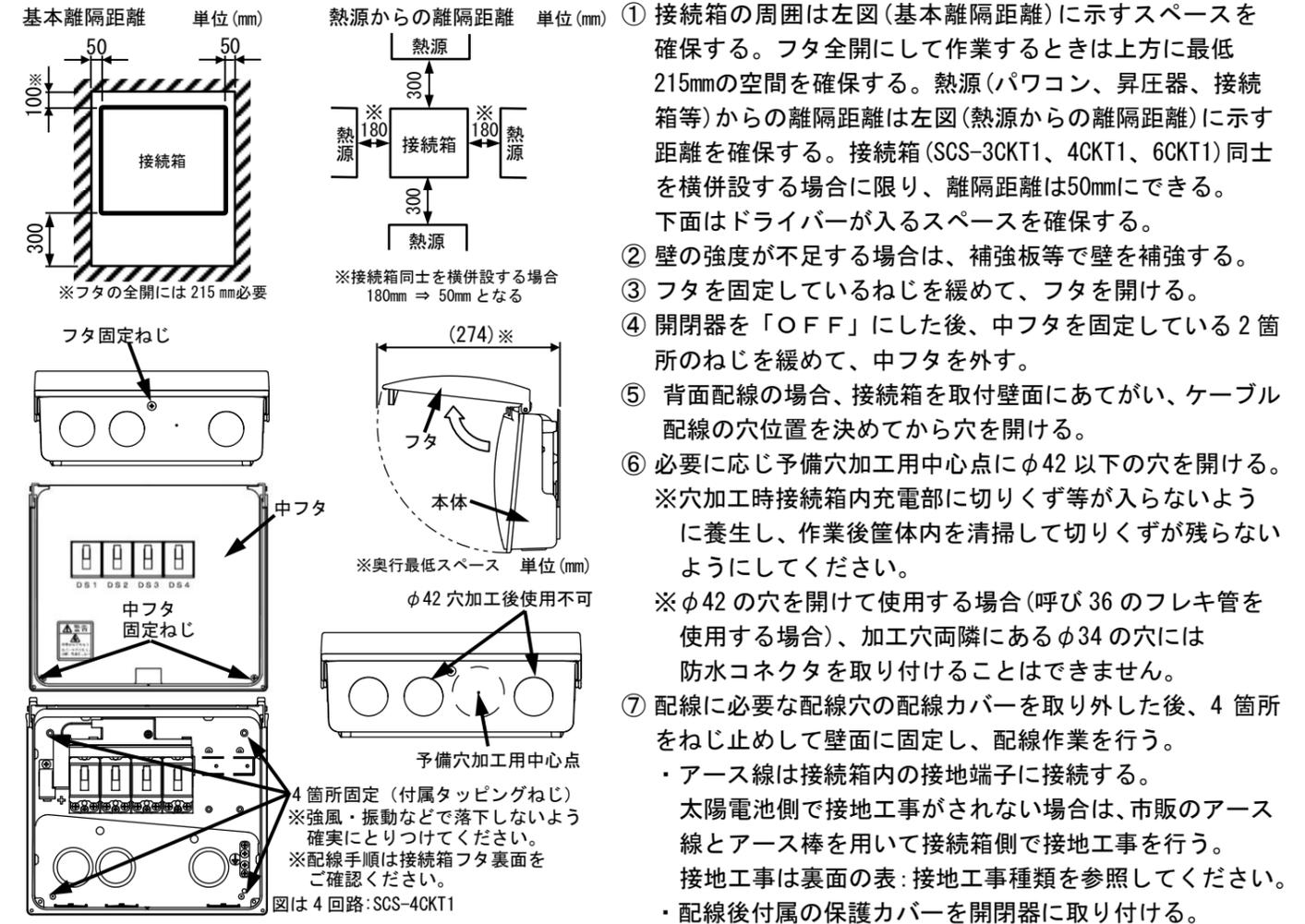
外形寸法図 単位 (mm)

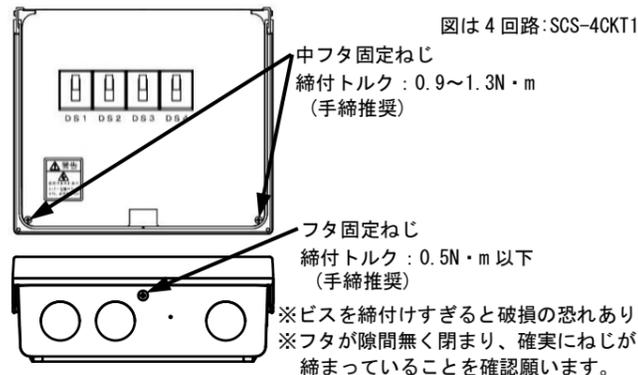


取付方法

注意 作業中に誤って塗装をはがした場合は該当箇所をパテで補修すること。

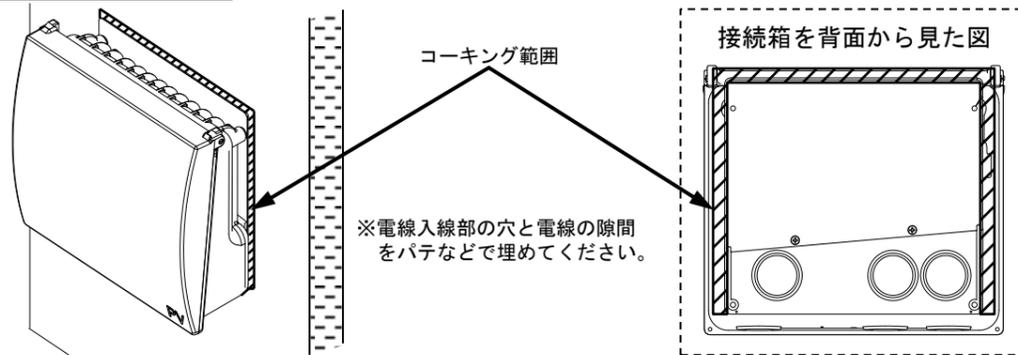
- 接続箱は屋内、屋外兼用ですが、直射日光が当たらないようにしてください。
- 屋外に取り付ける場合は次項に従って必ず防水処理を行ってください。
- 接続箱へのケーブル配線は背面と下面のいずれかの配線穴から行うことができます。





- 図は4回路:SCS-4CKT1
- ⑧ 中フタを元通りに取り付ける。
ねじは0.9~1.3N・mで締付けてください。
 - ⑨ フタを開けてフタをねじで固定する。
ねじは0.5N・m以下で締付けてください。
 - ⑩ 屋外に取り付ける場合は、接続箱と壁面と接する上部及び側部に、シリコン系シーリング材でコーキングして防水処理を行い、接続箱内部または家屋内に水が入らないように施工する。
電線入線部からの水の浸入を防ぐため、入線部の穴と電線の隙間をパテ等で埋めてください。

屋外へ取付ける場合



電気配線工事



警告

配線接続には付属の圧着端子で電線径に適合した物を正しく圧着してください。接続の際は指定トルクで確実に締め付けてください。取付けが不完全な場合、接触不良により火災のおそれがあります。極性を誤って接続した場合は、太陽電池アレイの出力をパワーコンディショナに供給できません。電動ドライバやインパクトドライバ等の過剰トルクがかかる工具で締め付けしないでください。

太陽電池アレイ出力ケーブルの接続

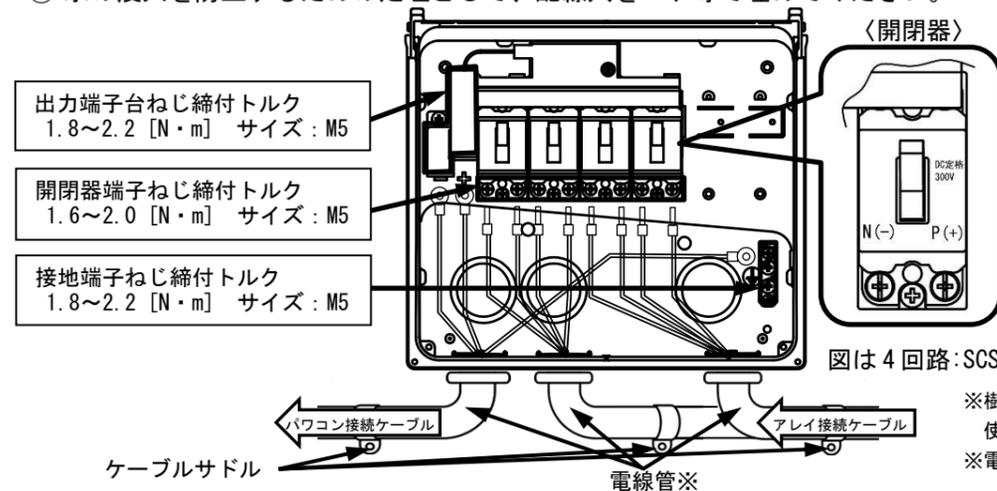
- ① 系列1の太陽電池アレイ出力ケーブル(-)を配線穴を通して、開閉器DS1のN(-)端子に接続する。
- ② 同様に、系統1の太陽電池アレイ出力ケーブル(+)を開閉器DS1のP(+)端子に接続する。
- ③ 系統1と同様に系統2を開閉器DS2に接続を完了した後、系統3を開閉器DS3に、...と順次接続する。
- ④ 開閉器のアレイ側端子の極性と締付トルクが正しいことを確認した後、アース線を接地端子に接続する。

太陽電池側で接地工事がされていない場合は市販のアース線 IV5.5sq(緑色)を接続箱に配線し、そのアース線に市販のアース棒を取り付けて接地工事を行ってください。

接地工事の種類は表: 接地工事種類を参照ください。

開放端電圧	接地工事種類
300V以下の時	D種接地 接地抵抗100Ω以下
300Vを超える時	C種接地 接地抵抗10Ω以下

- ⑤ パワーコンディショナ接続ケーブルを配線穴を通して出力端子台に接続する。極性にご注意ください。
- ⑥ 水の浸入を防止するための処理として、配線穴をパテ等で埋めてください。



図は4回路:SCS-4CKT1



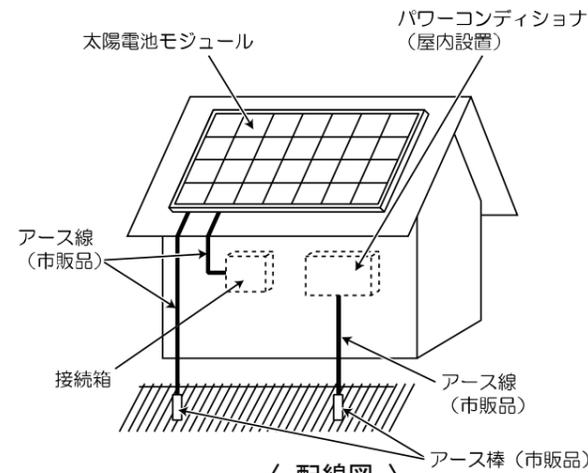
警告

開閉器の通電中の閉路操作はすばやく行うこと。徐々に閉じる、途中で止める、などを行うと故障のおそれがあります。(OFF出来ない、発煙、焼損などのおそれがあります)

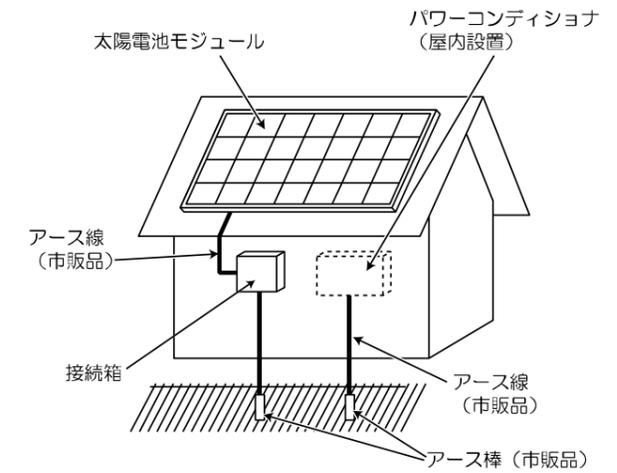
パワーコンディショナ接続用ケーブルの接続

- ① 太陽電池の最大出力動作電流×回路数に従い、配線の太さを決定する。
~20A : 5.5sq 20A~30A : 8sq 30A~50A : 14sq
(線路が10mを超える場合は1ランク太い配線を推奨致します。ただし出力端子台適合線径は14sqまでです。)
- ② ケーブルに付属の圧着端子(丸形)を取り付け、配線穴を通して出力端子台のPに+側、Nに-側を接続する。
- ③ 下面から配線した場合、出力端子台にケーブル荷重がかからないよう、市販のケーブルサドル等で固定する。
- ④ 水の浸入を防止するための処理として、配線穴をパテ等で埋めてください。

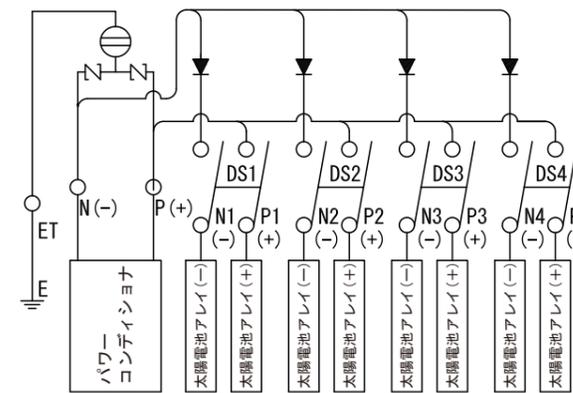
〈接続箱が屋内にある場合〉



〈接続箱が屋外にある場合〉



〈配線図〉



図は4回路:SCS-4CKT1

ご不明な点や修理に関するご相談

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、設置いただいたお店やお買い上げの販売店または当社までお問い合わせください。

CIC 長州産業株式会社 エネルギー機器本部

受付時間: 平日 9:00~17:00

※土曜・日曜・祝祭日・社内休日・年末年始(12月30日~1月4日)を除く

本社	〒757-8511 山口県山陽小野田市新山野井3740	TEL: 0836-71-1033 FAX: 0836-71-1202
東京支店	〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町3-2-4共同ビル(日銀前)7F	TEL: 03-3243-0822 FAX: 03-3243-0826
大阪支店	〒564-0051 大阪府吹田市豊津町10-34井門江坂駅前ビル3F	TEL: 06-6192-7855 FAX: 06-6192-7652
中部支店	〒456-0002 愛知県名古屋市中区熱田区金山町1-7-5 電波学園金山第1ビル5F	TEL: 052-671-3566 FAX: 052-671-3551
東北支店	〒984-0032 宮城県仙台市若林区荒井3-10-1	TEL: 022-287-7122 FAX: 022-287-7113
北海道営業所	〒003-0023 北海道札幌市白石区南郷通20丁目北3-28札幌南郷ビル2F	TEL: 011-374-5288 FAX: 011-374-5289
北関東営業所	〒320-0851 栃木県宇都宮市鶴田町2070-5-103	TEL: 028-612-8933 FAX: 028-612-8960
北陸営業所	〒920-0005 石川県金沢市高柳町5-6-1 金沢SKビル2F	TEL: 076-253-1252 FAX: 076-253-1198
高松営業所	〒761-0301 香川県高松市林町2538-8 B101	TEL: 087-815-0756 FAX: 087-815-0747
福岡営業所	〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前4-24-23第7森谷ビル7F	TEL: 092-409-2212 FAX: 092-409-2144